

おっぱい好きによる
おっぱい好きのための
おっぱいフル活用本——。



超巨大パイザリビョウ
東 乳 狭 四 手

上

18禁!

おっぱいのことばかり考えてたら
こんな本描きたくなかったので
描いちゃいました。

おとぎ

この本は東方Projectの二次創作えろほんです。
巨乳、爆乳、巨乳化によるイメージの崩壊、
パイズリを多く含みます。
体位の名称は非実在のものです。ご了承ください。

おっぱいの大きさ、ちんこの長さが足りない、
してくれる相手がいない等で
実践できないといった苦情は受け付けません。

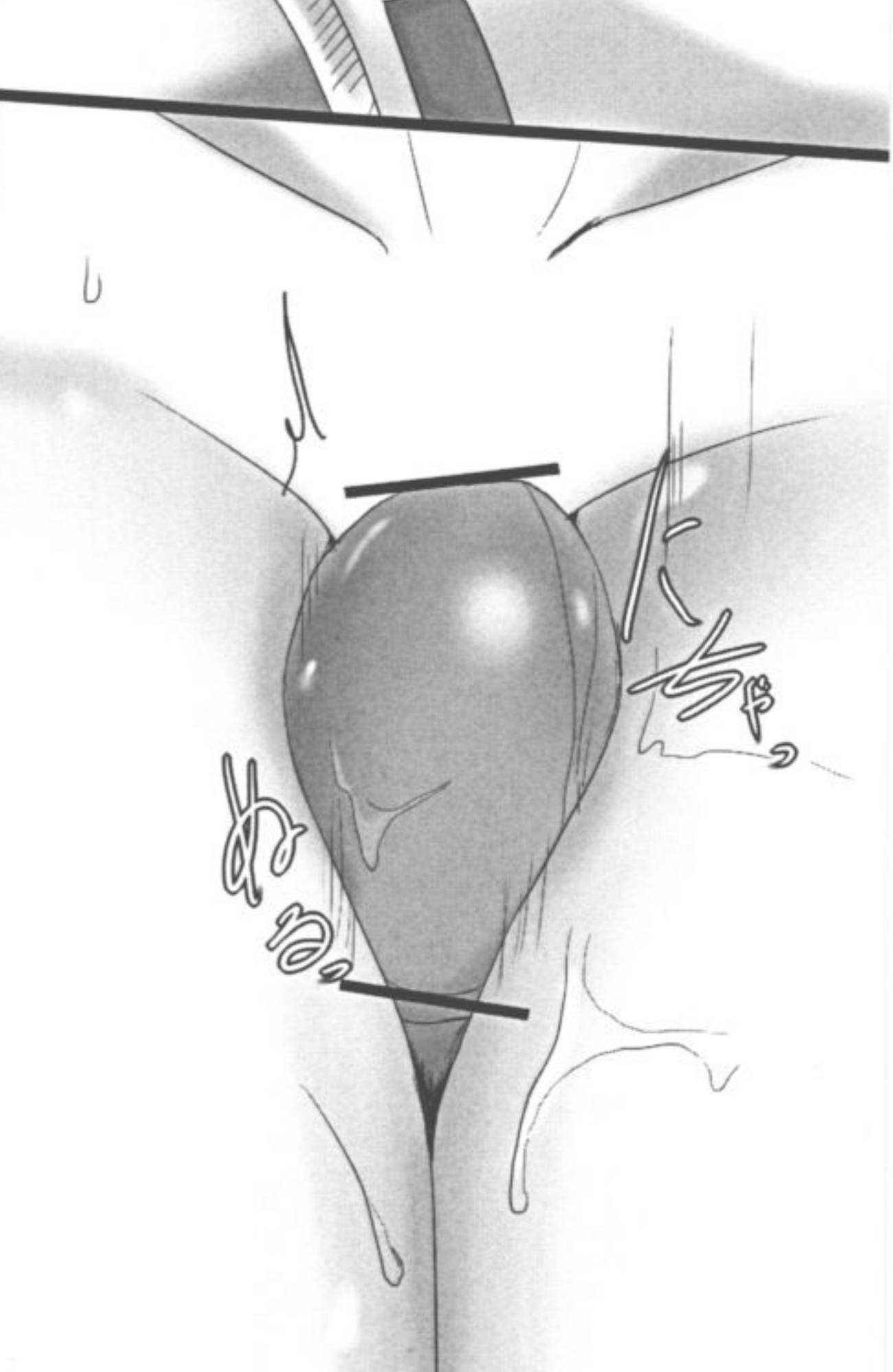
実践できた場合は、ぜひ感想をお願いします。

【一、芽吹き】

ごくごく一般的なパイズリである。
パイズリする側が主に動くので、
奉仕型という分類に分けることにする。
おっぱいがそこそこにあれば実現は
十分に可能なので現実でも有名な
パイズリとして愛されている。

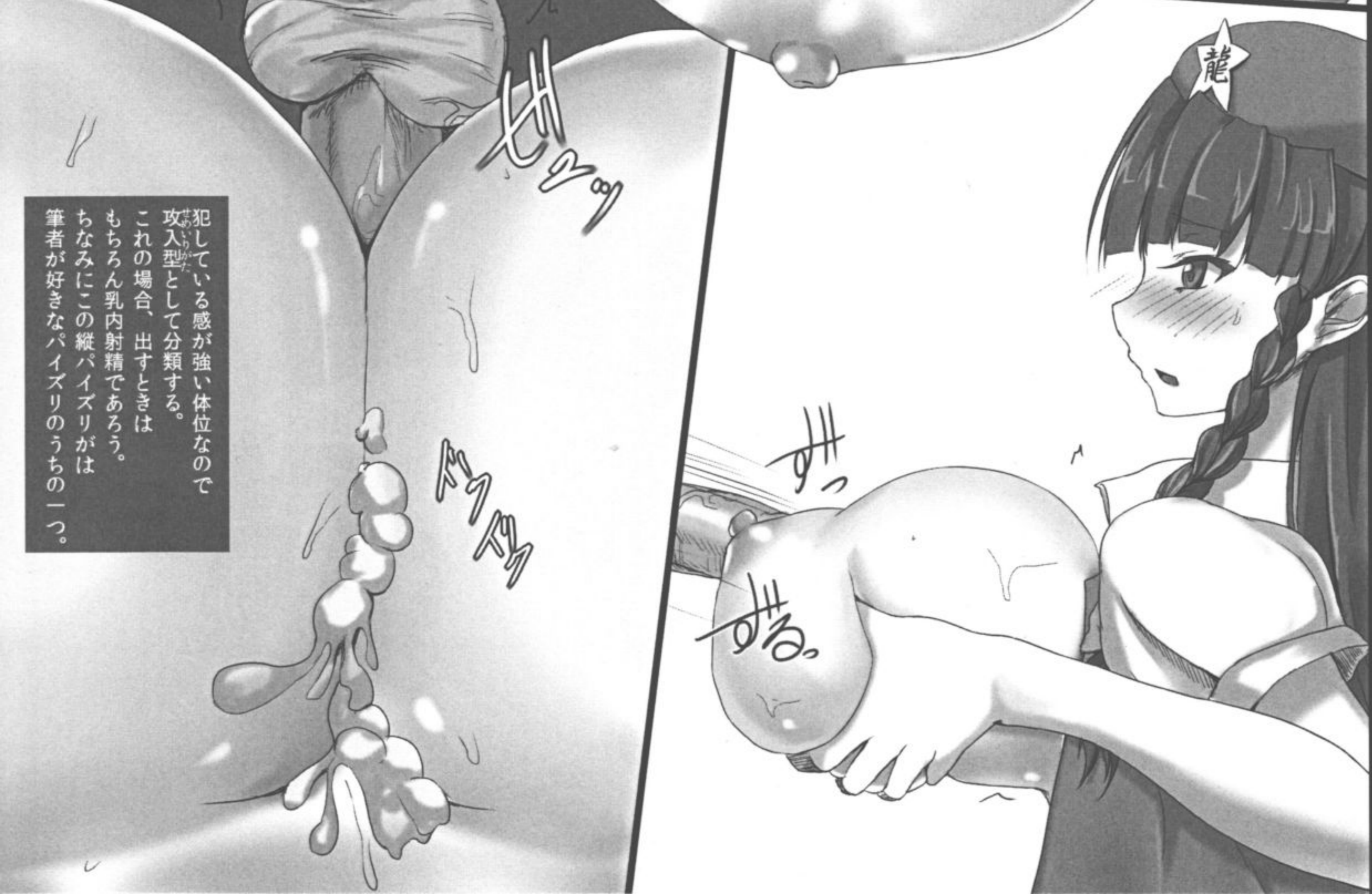


出す場合は
そのまま顔射、もしくは
乳内射精をオススメする。



【二、槍真珠】

いわゆる『縦パイズリ』と呼ばれる体位だが、大きさがないとかなり難しいパイズリのひとつである。現実世界でも風俗、AV等では割と使用されている。左右からの圧迫が何ともいえない快感を与えてくれる体位。



犯している感が強い体位なので攻入型として分類する。この場合、出すときはもちろん乳内射精であろう。ちなみにこの縦パイズリが筆者が好きなパイズリのうちのひとつ。

ゆめてんじょう
【三、夢天井】

一般には『下乳ズリ』と呼ばれ、
下乳が発生するサイズであれば、
実現は可能であるが、やはり
大きいに越したことはない。
手でおっぱいを上から
押さえつけることによつて
挟む強さを変えられるのは
この体位の長所であろう。

おっぱい

ゆるっ

ゆるっ

相手のが上目使いで
見てくれるので
気分的にはなかなか
いい感じになるだろう。
分類的には包容型に
分けられる。

びゅっ



【四、風止め】
 横乳に擦りつけるパイズリ、
 いわば『横乳ズリ』である。
 圧迫感等はないが、おっぱいの
 感触を十分に楽しむことが
 出来るのと、そこまで大きさが
 なくても楽しめることから、
 親しみやすい体位となっている。
 部類は攻入型に分けられる。

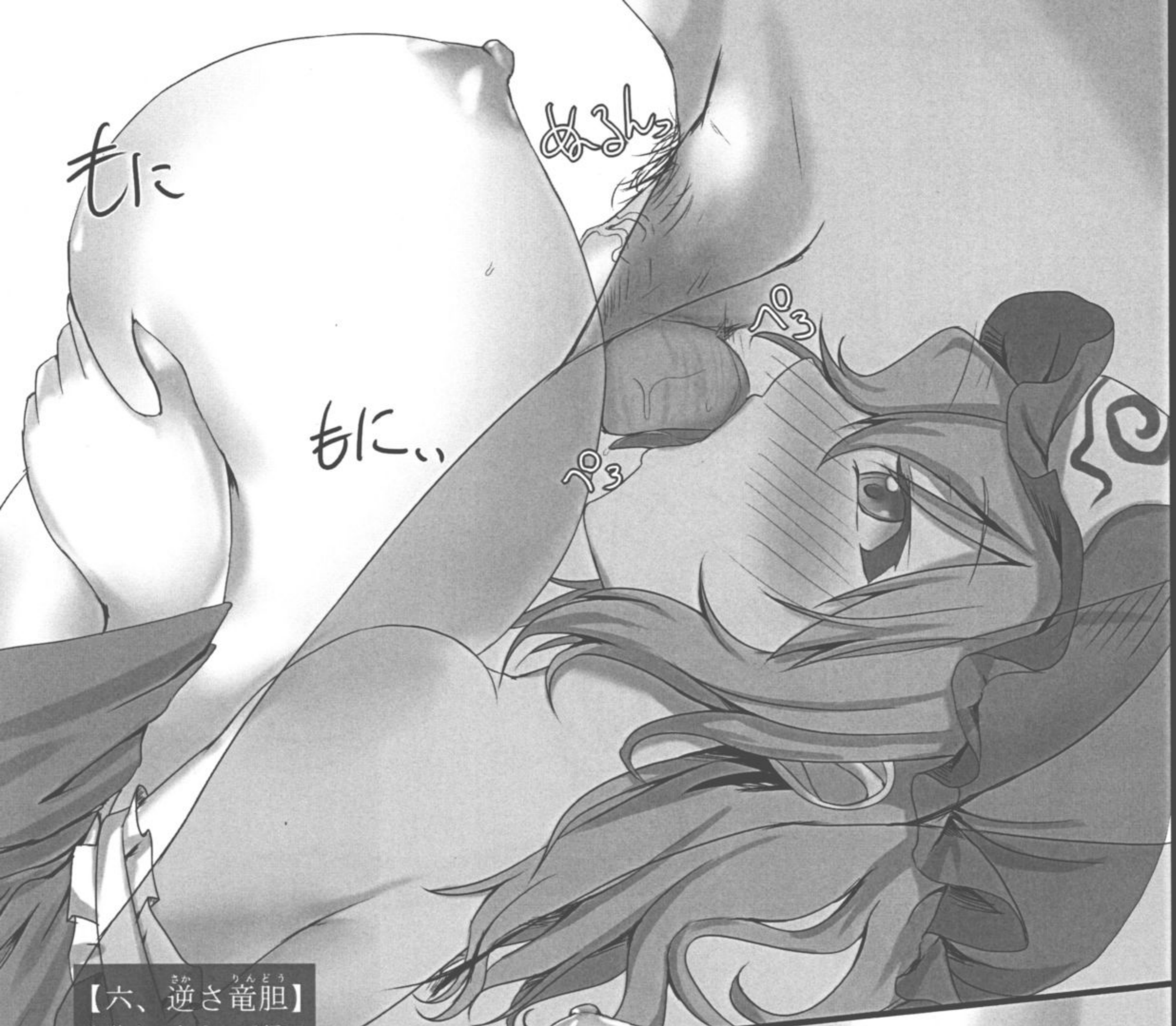


乳内射精がしにくい体位なので、
 素直にぶっかけをおすすめする。



【五、肌色酒】
 大きいおっぱいが苦手、もしくは相手が貧乳の場合に実行できるパイズリ。挟めないのが圧迫がなく、女性特有の肌の柔らかさを股間で感じることによって快感を得る体位だが、貧乳というサイズに満足できるかが問われるので、少し上級者向けのパイズリになる。攻入型であるが、包容方に分類も出来る。

※はさめません。



【六、逆さ竜胆】

下からではなく上のほうから挿入するパイズリで、『逆パイズリ』とも呼ばれる（筆者が勝手に呼んでいるだけ）。おっぱいがかなり大きくないと出来ないが、その分快感はかなり大きい。さらにパイズリする側が睾丸を舐めることができるということもあって、非常に快感的にオススメしたい体位となっている。逆向きではあるが、乳内射精推奨である。分類は包容方に分類している。



【七、勇み藤】

寝転んだ女性がおっぱいを持ち上げ、男性が覆いかぶさるようにしておっぱいに挿入するパイズリ。主に男性側が動くので攻入型である。仰向けの場合、おっぱいが重力に弱くなるので持ち上げる側は力と体力が必要になってくるので、少し大変かもしれないが、ぜひとも頑張ってほしいと思う。

できるだけ谷間の深いところで乳内射精したいところだが、長時間すると体力的にもそこそこ厳しくなってくるので、浅い場所でもいいからしっかり乳内射精するのが良い。

【八、^{ろうそくいわ}蠟燭岩】

先に出てきた『勇み藤』の逆で、男性側が仰向けになった状態で女性側が覆いかぶさりパイズりする奉仕型の体位となっている。パイズりされる側は特に何もしなくていいので男性としてはかなり楽で動くのが嫌いな人には良いものだと思われる。



もちろんではあるが乳内射精をオススメする。



【九、^{じばんかんが}地盤沈下】

女性が横になり、そこに挿入することによって上下から挟まれる感覚を味わうことが出来るパイズリ。パイズリする側が動かなくてもいいので、女性が疲れていても休みながらパイズリできる体位となっている。分類としては包容型になる。

この体位の場合、乳内射精もいいがおっぱいにつっかけるのもなかなかオススメできる。

【十、しめり水晶】

ごく一般的に『パイズリフェラ』と
呼ばれているパイズリである。
最初の『芽吹き』にフェラを足したもの
ではあるが、パイズリとパイズリフェラも
分かれて名づけられているので、
別々という形で載せている。
これは女性のおっぱいの大きさと
ちんこの大きさがそこそこの必要と
なってくるのが、どちらかが小さくとも
次実現は可能である。
ただし、女性の首がかなり疲れてしまう。
典型的な奉仕型に分類できる。



特に制御ができるわけでも
ないので女性に身を委ね、
顔射か口内射精したい。



みだ あまつば
【十一、乱れ雨粒】

おっぱいの谷間ではなく、乳首の一見、圧迫も弱く、刺激も弱いのだが、乳首の弱い女性の方に快感を与えられるというパイズリ。奉仕型とも受け取れるが、男性から攻め取れる、という点から攻入型である。カリの部分に乳首が擦れ、男性側の快感が得られるので、一石二鳥の体位である。顔射するのが良いだろう。





【十二、球やすり】

頬のやわらかさと
おっぱいのやわらかさの
両方で挟む頬ずりパイズリ。
ちんこの大きさがないと
少々厳しいことと、女性側の
首がかなり疲れることから
なかなか難しいパイズリに
なってしまうのが残念なところ。
おっぱいの感触だけではなく、
頬とおっぱいの感触が味わえ、
新感覚のパイズリとしてオススメ。
乳内射精、顔射、口内射精が
選べるので万能な体位である。
分類的には奉仕型のパイズリ。



はむ

【十三、水面遊戯】
上乳で擦りつつも
優しく舐めるように
フェラするパイズリ。
上乳で擦れば良いので
実現はそこそこに
可能である。
奉仕型に分類される。
おっぱいの感触と
下のさらさらが快感を
与えてくれるのである。

すっすっ

れろ

れろおっ

んっ!

ぐっぐっ

ぐっぐっ

出すときは上乳にぶっかけるのもいいが
出す直前に口に突っ込んでから
口内射精するのが良いと思われる。

【14、**春溶解**】
本来は『逆さ竜胆』の先にこの体位を紹介するべきであったが、筆者のキャラの好みによって後回しにさせてもらった体位。
シンプルに、寝転がった上にまたがり、パイズリしてもらったかなり頻度の高い体位である。分類は攻入型にも奉仕型にも分類できる体位。
ちなみに著者は、聖白蓮もといひじりん溺愛である。



注意すべきは行為中の『男性の体重』である。女性にのしかかっている体勢になっっているため、そのまま腹部に座ったりしてはいけない。パイズリはされる側も十分な注意が必要なのである。

これは乳内射精しかできない、といっても過言ではないので、素直に乳内射精するのが良い。



【十六、^{せんこうがら}閃光絡み】

パイズリしてくる相手は巨乳かつロングヘアの場合にはぜひ実践してほしいパイズリも、それとプレイを組み合わせたハイブリッドな体位である。髪の不規則な刺激と、髪を伝つておっぱいの感触を味わえるので、筆おぼすの感触を味わえるので、分類は包み型に分けられる。



出すときは乳内射精だが、必然的に髪に精液が付着してしまふので、後始末が少々面倒である。



【十八、二重振子^{にじゅうふりこ}】

男性が仰向けに寝転がり、女性がそのうけにおつぱいで、のしかかっつてパイズりする体位。パイズりされるほうは自分の腹部とおっぱいの両方に挟まれている形になるが、パイズりする側がおっぱいの感触を味わうことが出来る。これは現実でもソープ、風俗などでは愛用されているらしい。奉仕型、包容型の両方に分類される。パイション等をつけてするのが基本で、しやすい体位である。

ぐんぐん
ゆらっ



ぐんぐん

ぐんぐん



出すときはうっかりしていると自分の方に飛んでくるので女性側が手などでガードをしてくれると安心できる。

【十九、^{はながく}花隠れ】
 下着用時にできるパイズリ。
 おっぱいと下着の間に挿入し、
 おっぱいの柔らかさと下着の
 生地がパイズリ感を楽しめる。
 着衣でも軽い一種として、
 出先にも攻入型、包型の
 分にはわける。両方の



出すときはおっぱいが良い。
 下着の間に挿入するのが良い。
 そのあと女性側は着て、
 拭き取らずに服を着て、
 1日を過ごして嬉しく思うと
 ロマンがあつて嬉しく思う。

紐でおっぱいを中心に縛り、その食い込みによって発生した『第二の谷間』でパイズりする少々特殊なパイズリ。第二の谷間があると長所ならどこでも出来るのが長所、攻入型に分類される。



若干、乳内射精といいにくい出し方になってしまいが、様々などころに出せるので悪いものでもない。

どいひゅっ

びゅるっ

パイズリする側が水着用時のみ
体験することが出来る位。
体験する着パイズリの一種で
奉仕型の着パイズリの挟み、
おっぱいと水着の生地を挟み、
2つの刺を締めたり緩めたりする
水着の紐を締めたり緩めたりする
ことにより強弱もつけられる
かなかな便利なパイズリ。

出すときはぶっかけが基本だが、
上下乳で擦っていつかきよりも
上手乳で擦っていつかきよりも
そのあたりは好みでわかれる。

【二十、羽衣果汁】

「これこそ正式な『着衣パイズリ』である。『花隠れ』『琥珀遊び』より先に紹介しておくべきであったが、キヤラの服装とキヤラ順的に後回しにした。これは服の隙間から谷間に挿入する有名なパイズリであり、服を着たままプレイしやすいことから人気も高い。ロマンたっぷりです、奉仕型、包容型の両方に分類される。」



注意すべきが射精時に衣服に付着した場合、シミになつてしまうので乳内射精して服にシミをつけられない心がけが必要。



がらすびょうし
【二十三、硝子拍子】

四十八手のうちの奥義のひとつ。
貧乳も二人寄ればパイズリできる。
一種の至高のパイズリである。
種類は奉仕型に分類される。
『肌色酒』とは違い、肌の感触と
しつかりと挟まれていく感も
味わえるので、つきといた
パイズリと呼べる代物である。



出すときに出来る限り
2人ともにつっかけたいので
元気のあるときにするのを
オススメしたい。



【二十四、蒸し木陰】

巨乳の女性に腋コキしてもらう場合に
 パイズリを追加した位。包容量で
 腋の締め付けもおっぱいの包容量が
 きつくもゆるくもならない刺激が得られるが
 腋を締めすぎると多少刺激が必要。
 強すぎると女性側は注意が必要。
 分類は包型に分けたらぶっかいても
 射時はおっぱいせいにかたぶつな
 悪くはないがよせつかたぶつな
 腋スメリたいところである。
 スはこむたいところである。

おしながき

- | | |
|----------|-----------------------|
| 01、芽吹き | /博麗霊夢 |
| 02、槍真珠 | /紅美鈴 |
| 03、夢天井 | /パチュリー・ノーレッジ |
| 04、風止め | /十六夜咲夜 |
| 05、肌色酒 | /レミリア・スカーレット |
| 06、逆さ竜胆 | /西行寺幽々子 |
| 07、勇み藤 | /八雲藍 |
| 08、蠟燭岩 | /八雲紫 |
| 09、地盤沈下 | /小野塚小町 |
| 10、しめり水晶 | /風見幽香 |
| 11、乱れ雨粒 | /雲居一輪 |
| 12、珠やすり | /村紗水蜜 |
| 13、水面遊戯 | /寅丸星 |
| 14、春溶け | /聖白蓮 |
| 15、星雫 | /河城にとり |
| 16、閃光絡み | /鍵山雛 |
| 17、囀り | /射命丸文 |
| 18、二重振子 | /姫海棠はたて |
| 19、花隠れ | /八意永淋 |
| 20、蜂の巣幻想 | /上白沢慧音 |
| 21、琥珀遊び | /蓬莱山輝夜 |
| 22、羽衣果汁 | /藤原妹紅 |
| 23、硝子拍子 | /フランドール・スカーレット&小明地こいし |
| 24、蒸し木陰 | /東風谷早苗 |

下巻の一部 紹介。

下巻での紹介となりますが
ページが余ったので2つほど
先取りしてラフ載せてみます。

【雪籠り】



【栞押し花】





Kloak



ごるねー

ひゅ
ぽ

ぽ
ぽ
ぽ

ぽ

#

ぽ
ぽ
ぽ



■あしがき

はじめまして、そうでない方はこんにちは。おとぎです。

はじめに、この本を手にとってくれた皆様ありがとうございます！
なんか文章を見てもらった友人には「馬鹿すぎるwww」って笑われたんですが
描いてる本人は大真面目です！まじです！パイズリ大好きです！
おっきいおっぱい大好きな人はぜひブラザーorシスターと呼ばせてください。呼んでください。

今回の乳栞四十八手いかがだったでしょうか。乳栞と書いてパイズリと読みます。
時間的に足りなくて48体位のうちの半分だけの紹介となりました。
もちろん続きは下巻となります。たぶん例大祭に受かっていたら出ます。たぶん。
2、3月は時期的に厳しいので描けるかわからないのが本音。
それまでに画力と表現力をもっと鍛えたいところ…！
がんばります。はい。

さてさて、今回はあしがきをいっぱい書きたいので制作にあたってのお話でも。
この本を出す前は6面ボスのえろほんを考えていたのですが、
割とよく使われているのと、描いてて面白くないかなーと思ったのでやめました。
んでもってパイズリのことを考えて、ふと同人で描けるんじゃないかと思ってネタを出していたら
「5、6種類書けるんじゃないか。あれ、よくよく考えればもっと考えれるんじゃないか。
あ、四十八手って言葉があるし48種類くらいおっぱい愛で考えれるわー！」って思って
48種類考えて、この本を作るに至ったわけです。
でも実際は48種類以上考えてます。まじで。
下巻ではその48種の栞からはみ出した分も描きたいと思ってるので
下巻が出る場合は『下+α』みたいな感じになるかもしれないです。
もしくは下巻が出たあとに『番外編』として出るかもしれません。まだわからないですが。

体位を先に考えて、キャラをあとかから割り当てているのですが
紅魔郷、妖々夢ときて、花映塚、星蓮船、永夜抄という順番で、
地霊殿が抜けているのがなんとも残念になってしまいました。
星ちゃんにはおっぱいで栞んではむはむしてもらいたーとか、雖には髻コキが似合うからーとか
着衣パイズリは元々Yシャツのもこたんだーとか、こまっちゃんは寝転がってほしいーとかで
今回の順番になりました。んでもって出来る限りシリーズでまとめたつもりです。
最初は貧乳ズリはこいしちゃんをあてて、W貧乳ズリをレミフラにしていたのですが
個人的にこいフラを推したかったのと、レミリアを貧乳ズリにあてることによって
シリーズでわけやすかった、と言うわけでこうなりました。こいフラいいですね。おっぱいないけど。

地のメンバーは下巻でヤマメ、ぽるぽる、勇儀姐さん、おりんりん、うにゅほががっつりと登場します。
さとりとキスメはおっぱいないので今回は欠席ということ。…。ひんぬ一派の皆様にはすいません。
あ、でもキスメは実は隠れロリ巨乳かも知れないのでもしかしたら出す可能性はなくはないです。
もちろん今回のシリーズで出ていないキャラもしっかりと出ます。
そのあたりはぜひ次回も手に取って確認していただけたらと思います。

ゲストはパイズリ本なので自分の知りうる、素敵なおっぱいを描く方をお招きしてみました。
忙しいのにゲストを快く引き受けてくださったクロアさん、MAKIさん、クールさん、
素敵なパイズリ絵ありがとうございます！
下巻でも誰かにゲストお願いしたいなーなどと軽く考えていたり…。
まだ先の話なのでわかりませんが、できれば。はい。

では長くなりましたが、また次の本でもお会いできることを楽しみにしています。

発行日：2010. 12. 30
サークル：魅惑色ミサイル
発行者：おとぎ
印刷所：ポプルス様



東方Project
東方乳狭四姉手
上

ムキーッ!!

